

家計に軸足を

高齢者医療、公民館・ごみ有料化

08年度予算議会

貧困と格差拡大がすすみ、労働者、高齢者、障害者、農民、中小業者などあらゆる層の暮らしと営業が「底が抜けてしまった」かのような不安と危機にみまわれています。日本共産党は、後期高齢者医療制度の中止撤回、人間らしく働けるルールの確立、道路特定財源の一般財源化など、大企業から国民・家計に軸足を移す政治実現のために奮闘しています。

そんななか開かれる3月市議会は、2008年度予算とともに、公民館有料化や駐輪場料金引き上げ、後期高齢者医療制度条例などが審議されます。日本共産党は、開発優先・市民負担増の市政の転換を求め、みなさんの願い実現のために全力を尽くします。

会期 2月21日～3月18日 27日間

(議案46件、請願1件、陳情5件・他)

2月 21日(木) 本会議 午後1時開議

26日(火)～28日(木)

一般質問 午前10時～

29日(金) 一般質問 午前10時～

2月 3日(月) 総務、教育福祉委員会

4日(火) 市民経済、都市建設委員会

6日(木) 7日(金) 10日(月) 12日(水)

予算特別委員会(いぬい議員が担当)

18日(火) 本会議 午後1時開議

議案・請願・陳情・意見書など採択

一般質問

小田桐たかし議員 2月28日(木) 午後2時頃
1、新線沿線巨大開発について市長に問う

小規模宅地の住民負担の軽減策について

緑地伐採への怒りが広がっている状況をどのようにとらえているのか

市財政への影響について

各施行地区の事業の個別の問題点について

2、市税の軽減策について

3、固定資産税の減免制度の充実について

4、保育行政について

保育所や学童クラブの待機児童の解消策について

保育料の値上げ中止と保育手当の充実について

5、中部地域のまちづくりについて

県営住宅前の歩道の段差解消と、入江農園前の手押し信号設置について

徳増きよ子議員 2月28日(木) 午後3時頃

1、ごみ行政について市長に問う

ごみの実態について

ごみ処理有料化でごみが減らせるのか

ごみ有料化前にやるべきことがあるのではないのか

2、市民の交通権の保障について市長に問う

ぐりんバスの実証実験の総括について

公共施設へのルート見直しについて

デマンドバスの導入を検討すべきだがどうか

3、マンシヨン建設問題について

マンシヨン紛争を起こさないために市はどのような取り組みをしているのか

向小金1丁目と4丁目に建設が予定されているマンシヨンについて

4、福祉行政について

実態に即した福祉タクシーの改善について

生活保護行政と人権侵害について

いぬい紳一郎議員 2月29日(金) 午前10時

1、市長の政治姿勢を問う

高齢者のいのちと暮らしをどう守っていくのか

労働者の雇用を守るべき公的機関としての社会的責任をどうとらえているのか

2、住民健診について

4月実施の特定健診の問題点と市の準備状況、当面の課題について

65歳以上の特定健診費用は、従来どおり無料とすべきだがどうか

国保加入者対象の保健指導をどうすすめるのか

3、南部地域のまちづくりについて

都市軸道路について、住環境を守りたいことを願う住民との話し合いをどうすすめていくのか

メルシャン(株)流山工場跡地利用について

神明掘改修工事による橋梁廃止への対策について

高野とも議員 2月29日(金) 午前11時頃

1、原油高騰対策について市長に問う

福祉灯油と中小業者・農家への支援策について

2、後期高齢者医療制度について

市独自の負担軽減策を図るべきではないのか
お年寄りから保険証を取り上げていいのか

障害者への対応について

市として意見集約し、広域連合にあげるシステムをつくるべきではないか

3、小山小学校建設等PFI事業について市長に問う

PFI事業と公共性は両立するのか

十分な検証がないままさらにPFI事業を拡大すべきではないと考えるがどうか

4、運河駅東口開設と周辺まちづくりについて

東武鉄道株式会社の社会的・公共的責任について
東口開設を一日も早く実現させるためにも、住民合意が不可欠ではないか

ぜひ傍聴にお出かけください

市議会議員

高野 とも

(7155-1683)

市議会議員

いぬい紳一郎

(7159-2773)

市議会議員

小田桐たかし

(7154-0878)

市議会議員

徳増 きよ子

(7148-6871)

